

**令和3年度  
第2回新居浜市地域密着型サービス運営委員会 兼  
第3回新居浜市地域包括支援センター運営協議会  
次 第**

＜日 時＞ 令和4年2月9日（水）  
14：00～16：00

＜場 所＞ 消防防災合同庁舎 災害対策室

- 1 開 会
- 2 第2回新居浜市地域密着型サービス運営委員会（非公開）
- 3 第3回新居浜市地域包括支援センター運営協議会（公開）
  - （1）地域支援事業の進捗について
  - （2）令和4年度予算について
  - （3）令和3年度地域ケア推進会議について
  - （4）その他（次回開催日程、他）
- 4 閉 会

【地域密着型サービス運営委員会 資料】  
地域密着型サービス事業計画概要書

- 【地域包括支援センター運営協議会 資料】
- 1 地域支援事業－各事業の進捗について
  - 2 ブランチ担当校区図
  - 3 令和4年度新居浜市地域包括支援センター事業予算書（案）
  - 4 令和3年度地域ケア推進会議 進捗報告
  - 5 令和3年度 行事等実績・予定

1 介護予防・日常生活支援総合事業

(1) 介護予防ケアマネジメント

- ケアマネジメント延べ件数 (1 月末) 4,746 件  
参考；介護予防支援延べ件数 (1 月末) 11,205 件
- ケアマネジメント新体制への移行  
地域包括支援センター介護支援専門員の活動を地区担当制に再編。  
地域の協議の場などに積極的に参加することを通して、地域力を体感し、住民主体の地域づくりの重要性も考えるようになった。「個の支援」から「地域特性を理解し、地域づくりも意識した支援」を目指すようになりつつある。

(2) 一般高齢者介護予防事業

① 介護予防教室「元気もりもり教室」

圏域	委託事業者	開催場所	説明会	評価会議	評価対象者 (要注意)	教室実施期間	参加人数
川西	東京ネバーランドえひめ	地域交流センター等	6/15	事前；6/29 事後；1/6	5 人 (4 人)	7/6～ 12/14	25 人
上部東	ふたば会	船木公民館	7/7	事前；7/30 事後；2/4	4 人 (4 人)	8/4～ 1/19	20 人
上部西	新居浜医療福祉生活協同組合	中萩公民館	7/26	事前；10/11 事後；未定	4 人 (2 人)	10/25 ～未定	23 人
川東	愛媛医療生活協同組合	垣生公民館	11/4	事前；11/29 事後；未定	2 人 (2 人)	12/9～ 未定	18 人

※新型コロナウイルスに対する県独自の警戒レベルが対策期であった期間、新居浜市に外出の機会を減らすよう協力依頼が発出されていた期間及び公民館の使用が中止になった期間である 8/11～10/20、1/31～は教室を休止。

② 健康長寿地域拠点づくり事業

開設数

	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R 元年度	R2 年度	R4.1 末
拠点数 (累計)	5	26	54	80	94	98	99
登録者数 (累計)	103	518	1129	1593	1,924	1,802	1,611

【感染予防と介護予防の両立】

- 新型コロナウイルスに対する県独自の警戒レベルが対策期であった期間、新居浜市に外出の機会を減らすよう協力依頼が発出されていた期間、及び市内で新型コロナウイルスへの感染が拡大している期間 (4/19～5/31、8/11～10/20 及び 1/30～) は全拠点に対し活動休止を依頼。
- 新型コロナウイルスの感染拡大状況に応じて、長期間に渡る活動休止を余儀なくされたことにより参加者が減少したり、感染を恐れて拠点活動に来なくなったりした

人がいる。

- 拠点参加者のうち、心身機能の低下が疑われる人を把握・管理し、保健師が定期的に状況を確認し必要な支援につなげている。

【周知啓発】

- 11月～12月 医療機関、介護施設、公共施設、小売店などにポスターの掲示やチラシの設置を開始するも1月に市内で新型コロナウイルス新規感染者が確認されたため中断中。
- 12月～拠点参加者に啓発グッズ（トートバッグ）の配布を開始。1/30～拠点活動が休止になったため中断中。
- 12/23～半年間、市役所1階ロビーの広告モニターに「参加者募集！あなたもPPK体操を始めませんか？」掲示。
- 1/17～1/28 市役所ロビー展「取り組もう介護予防～コロナに負けない 元気いっぱいぴんぴんキラリ～」展示。
- 公用車に使用する車両マグネットステッカー「参加者募集中 PPK体操」作成中。
- 参加者数が著しく減少している6拠点を「消滅危機拠点」とし参加者増員に向けた集中支援を実施。

③ 地域リハビリテーション活動支援事業

- 市民体操指導士養成講座は新型コロナウイルスへの感染が拡大したため令和4年度に延期した。それに伴い、介護予防アセスメントと評価に関するガイドラインの策定についての協議を開始。

健康長寿地域拠点参加者の評価方法を見直すとともに、それぞれの介護予防事業において同じ事業間の横比較、別の事業との関連や繋がりに関する縦比較を行い、介護予防事業全体を総合的に評価する。

12/2 第1回目の協議 リハビリテーション専門職10名参加

12/20 第2回目の協議 リハビリテーション専門職9名参加

1/25 第3回目の協議 リハビリテーション専門職6名参加（リモート開催）

2/10 第4回目の協議実施予定

市民体操指導士活動支援

- 市民体操指導士21人中18人（延べ59人）が活動（12月末現在）。  
元気もりもり教室でPPK体操指導 17人  
新規立ち上げ拠点への支援 5人  
PPK新聞コラム欄作成 1人

健康長寿地域拠点委託指導事業者研修会

- 12/14 研修会開催 9事業者20人が参加。

④ 生活改善個別指導事業

- 1月末 終了10人、指導中6人、中断1人

## 2 包括的支援事業

### (1) 総合相談支援事業

- ・ ブランチ連絡会…ブランチのファシリテーション技術向上、報告書の相談件数のカウントの仕方統一に向けた勉強会を継続実施
- ・ ブランチの担当校区変更  
令和3年度 惣開、若宮担当のブランチ十全との契約できず  
惣開→きぼうの苑、若宮→はびねすと委託契約  
令和4年度 金子、金栄→社会福祉協議会 資料2参照  
惣開、若宮→きぼうの苑

### (2) 権利擁護事業

- ・ 11/29 法テラス勉強会実施
- ・ 11/8、12/21、1/27 成年後見制度中核機関設立に向けた準備会  
→4/1より介護福祉課が「成年後見センター」の看板を掲げ事務局的な役割  
包括は相談機能を担う

### (3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

#### ① 地域ケア会議

##### ア 事例検討型

- 随時開催 7例 (6/22、7/14、8/30、9/7、10/5、11/8、11/30)

##### イ ケアマネジメント支援型

- 月1回定例実施 1回3事例 1月末現在 30事例検討済み。  
感染状況に応じてリモート参加者も可能とした。

#### ② 地域ケア推進会議

- 12/23 第2回地域ケア推進会議開催  
1/20 第3回地域ケア推進会議開催  
3月 第4回地域ケア推進会議開催予定
- 地域課題「地域包括支援センターと民生委員・児童委員の連携が不十分である」について協議。

#### ③ 介護支援専門員資質向上

##### ア 介護支援専門員連絡協議会

- 9月～ 日常生活圏域ごとに学習会及び座談会を開催。
- 12/17 執行部役員会を開催。次年度の活動等について協議。
- 3/10 研修会：「BCP～ケアマネジメントへの応用～」実施予定。  
講師：一般社団法人 日本災害救助支援機構 代表理事 高須賀 顕氏

##### イ 愛媛県介護支援専門員地域リーダー養成研修

- 活動テーマ：「防災対策～自助力を高めるために情報ツールを使ってみよう～」
- 目標：情報ツール（防災手帳、災害支援台帳）を完成させる。  
情報ツールの活用を通じて、防災に対する自助力を高める。
- 10/14 研修会：「福祉施設・事業所の業務継続計画（BCP）」  
講師：一般社団法人 日本災害救助支援機構 代表理事 高須賀 顕氏

- 12/7 3市合同研修会：「災害とケアマネジャー～協働の取組～」  
講師：愛媛県立医療技術大学 名誉教授 宮内 清子氏
- 2/24 地域リーダー養成研修Ⅱ研究集会（全体報告）  
松山市で開催予定。

#### （４）認知症総合支援事業

- ① 認知症初期集中支援事業  
チーム員会議  
9月 第3回書面開催（担当医：財団新居浜病院）  
11/2 第4回開催（担当医：十全ユリノキ病院）  
1月 第5回開催（担当医：こんどう心療内科）
- ② 認知症サポーター養成講座（～1/31）  
令和2年度 35か所開催 1,756人受講  
令和3年度 27か所開催 1,637人受講
- ③ 地域ケア向上推進事業  
・オレンジカフェ：8か所 オレンジカフェマップ配布中  
・認知症ケアパス 名称を「あんしんノート」に変更作成し、配布済  
・認知症講演会 11/21に開催 67人参加  
内容「徘徊ママリン87歳の夏」DVD上映・講師（出演者）によるミニ講座
- ④ オレンジネットワーク  
・配信状況（～1/31）  
令和2年度 市内4件8回 市外37件53回  
令和3年度 市内3件6回 市外17件22回  
見守り登録者 令和3年度（～1/31） 新規22人、累計120人  
見守り協力機関 令和3年度（～1/31） 累計173機関  
・警察との連絡会 R3.12より地域福祉課も参加し開催
- ⑤ 地域SOSネットワーク  
ア すみの見守り・SOSネットワーク  
● 協議会：6/9、7/14、11/10、12/8、1/12実施  
● ふれあい劇団：新居浜FMで放送劇  
● ふれあいサロン：開催中  
● お話と寸劇による認知症の勉強会：シニア交流センターで実施  
● 老人クラブ連合会による見守り協力体制の構築  
● 協議会だより発行配布
- イ 泉川見守り・SOSネットワーク  
● 協議会：6/21、11/20、12/20、1/20  
● 泉川あいサポかるた作成中  
● 認知症学習会開催

## (5) 在宅医療・介護連携推進事業

### ● 第1回医療・介護連携推進協議会（7/28）

連携・研修部会、広報・啓発部会を一定の成果をあげたため発展的解消し、これまであがっている在宅医療・介護連携に関する課題から優先的に取り組むものを協議するコアメンバー会議実施。

### コアメンバー会議開催（9/22）

「関係職種・機関の役割と必要な情報を整理・開示・共有する」ことについて作業部会を立ち上げ、取り組むこととなる。

### 第2回在宅医療・介護連携推進協議会（書面開催）

各組織より2名程度作業部会メンバーを推薦してもらい、多職種が相互に知りたい情報及び多職種に知ってもらいたい情報を集約してもらおう。今年度中に作業部会を開催し、来年度より取り組みを開始する。

### 第1回作業部会（3/2 予定）

### ● 企業広告付きエンディングノートを作成

令和3年度分1,500冊→令和4年度分1,900冊に増刷し、2/1より配布。

## (6) 生活支援体制整備事業

### ① 健康長寿コーディネーター活動

#### ● コーディネーター会；毎月1回定例開催。

#### ● コーディネーター通信わくわく 冬号配布中。

#### ● 健康長寿地域拠点支援

継続支援講座「公共交通機関について知ろう」

22拠点で実施（1月末現在）。

#### ● 元気もりもり教室支援

「公共交通機関を利用しておでかけしよう」講座実施。

教室参加者に公共交通機関を利用して移動する方法を伝える。また、健康長寿地域拠点をはじめとする教室終了後にも社会参加を継続できるような資源を紹介。

#### ● 生活いきいき訪問支援

「社会資源を活用しよう」指導担当

利用者が社会資源を利用しながら在宅生活を継続できるよう指導。

閉じこもりがちの利用者に対して健康長寿地域拠点を紹介しお世話人さんへの橋渡しを実施。

#### ● 「シルバーくらしの手引き」、「バスガイドブック」の更新、周知及び活用促進。

### ② 第2層協議体・地域の協議の場への参加

・金子 第2層協議体 年6回 「健康について」協議中

・金栄 第2層協議体 年4回

・垣生 第2層協議体 年6回 「空き家の活用について」協議中

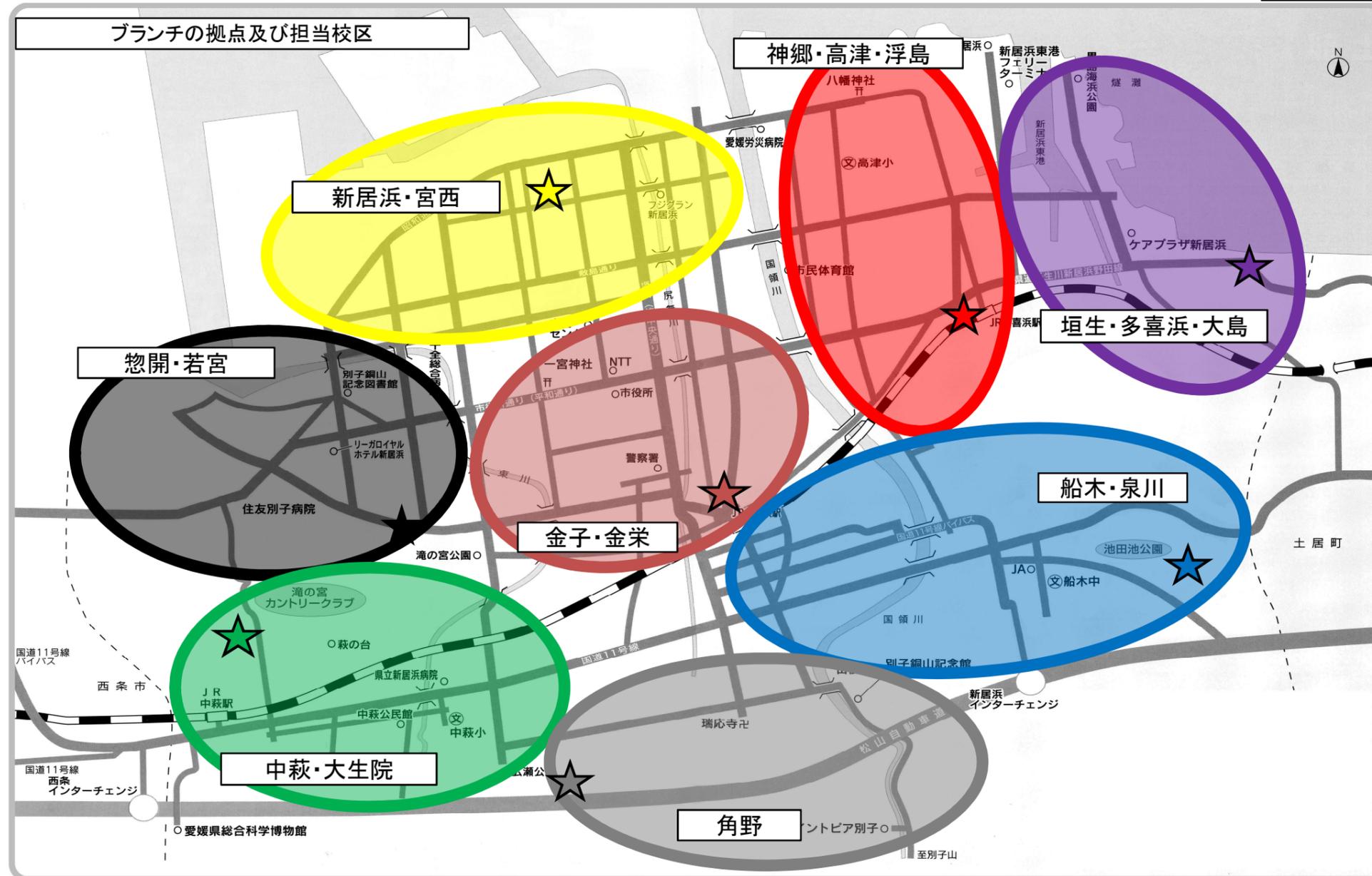
・神郷 第2層協議体 年4回

・多喜浜 第2層協議体 年6回 「防災について」協議中

・大島 第2層協議体 年6回 「移動手段について」協議中

・別子山 第2層協議体 年12回

- ・高津 社協理事会 年4回
- ・新居浜 見守りの会 年4回
- ・宮西 見守りの会 年12回（うち3回民生・見守りの会）
- ・惣開 民生の会 年6回（うち2回民生・見守りの会）
- ・中菰 民生の会 年12回（うち4回民生・見守りの会）
- ・若宮 民生の会 年12回、見守りの会 年12回
- ・船木 民生の会 年12回、社協事業部会 年12回
- ・浮島 民生・見守りの会 年4回
- ・大生院 民生・見守りの会 年4回
- ・角野 SOS協議会 年12回
- ・泉川 SOS協議会 年12回



☆印は、ランチの事業所所在地です。

No.	マーク	協力機関	住所	担当校区	法人名
1	★	アソカ園	新居浜市郷3-16-58 (なの花内)	神郷・高津・浮島	社会福祉法人 すいよう会
2	★	宝寿園	新居浜市荷内町6-21	垣生・多喜浜・大島	社会福祉法人 宝集会
3	★	はびねす	新居浜市若水町1-9-17	新居浜・宮西	社会福祉法人 はびねす福祉会
4	★	きぼうの苑	新居浜市西の土居町2-8-12	惣開・若宮	社会福祉法人 三恵会
5	★	社会福祉協議会	新居浜市庄内町6-10-46 (介護事業所内)	金子・金栄	社会福祉法人 新居浜市社会福祉協議会
6	★	三恵	新居浜市萩生67-60	中萩・大生院	社会福祉法人 三恵会
7	★	おくらの里	新居浜市御蔵町11-23	角野	社会福祉法人 常美会
8	★	ふたば荘	新居浜市船木959-3	船木・泉川	社会福祉法人 ふたば会
9	無印	社会福祉協議会 別子山分室	新居浜市別子山乙241-6	別子山	社会福祉法人 新居浜市社会福祉協議会

1 一般会計

<歳入>

(単位 千円)

科目	内容	R3予算額	R4予算額	比較R4-R3
諸収入	介護予防プラン作成料	66,862	67,050	188
	後期広域連合受託事業収入	2,784	2,754	-30
合	計	69,646	69,804	158

<歳出>

(単位 千円)

事業	内容	R3予算額	R4予算額	比較R4-R3
指定介護予防支援事業	会計年度職員6名人件費20,578、委託料45,820	68,763	68,948	185
保健事業・介護予防一体的実施事業	会計年度職員1名人件費2,286	3,325	2,886	-439
合	計	72,088	71,834	-254

2 介護保険事業特別会計

<歳出>

(単位 千円)

事業	内容	R3予算額	R4予算額	比較R4-R3
介護予防・生活支援サービス事業		37,238	31,348	-5,890
介護予防ケアマネジメント費	会計年度職員2名人件費6,809、委託料20,926	34,334	28,379	-5,955
栄養改善個別指導事業	会計年度職員1名人件費2,538	2,904	2,969	65
一般介護予防事業		35,904	35,598	-306
介護予防一般高齢者施策事業費	会計年度職員2名人件費6,303、委託料10,000	17,283	17,357	74
シルバーボランティア推進事業費	ボランティア活動推進事業に統合	450	450	0
健康長寿地域拠点づくり事業費	事業者委託料8,551、大島自治会委託料2,606 消耗品2,651、交付金2,000	17,036	16,656	-380
地域リハビリテーション活動支援事業	報償費(研修会指導、養成講座)1,080	1,135	1,135	0
包括的支援事業		101,479	108,600	7,121
地域包括支援センター管理事業費	会計年度職員16名人件費55,280、委託料14,849 使用料及び新借料(パソコンリース料等)5,515	77,559	88,857	11,298
包括的継続的ケアマネジメント支援事業費	研修会開催費用229、地域ケア会議報償費336	648	647	-1
認知症総合支援事業	委託料1,532、報償費(講師謝礼等)288、旅費(研修等)247	2,158	2,661	503
認知症高齢者地域支え合い事業補助金	「すみの見守りSOSネットワーク協議会」及び「泉川見守りSOSネットワーク協議会」に対する補助金	471	496	25
在宅医療・介護連携推進事業	委託料1,932(協力機関委託、サイト運用) 役務費(タブレット使用料)494、印刷製本費245	3,156	3,012	-144
生活支援体制整備事業	会計年度職員4名人件費11,960	17,487	12,927	-4,560
任意事業		3,375	3,568	193
介護相談員派遣事業費	報償費(活動報償、交流会)1,773	2,165	2,155	-10
認知症高齢者地域支え合い事業	委託料(認知症サポーター養成講座)870 需用費(啓発パンフレット)427	1,210	1,413	203
合	計	177,996	179,114	1,118

地域支援事業

## R4.2.9 新居浜市地域包括支援センター運営協議会

## ●検討課題

「地域包括支援センターと民生児童委員の連携が不十分である」

## ●目指す姿

地域包括支援センターと民生児童委員の連携が強化されることで、地域に暮らす様々な課題を抱えた人々を効果的に支援することができ、また、地域のつながりや地域の力を高めることができる。

## ●令和3年度の取組み

日時	取組み内容
R3. 4. 27	●民生児童委員協議会事務局の地域福祉課担当者と協議 民生児童委員と地域包括支援センターとの連携強化のため、協議の機会を検討。
R2. 6. 3	●民生児童委員協議会三役会・理事会にて意向説明 「地域包括支援センターと民生児童委員との連携強化」について一緒に協議・取組んでいく意向について説明。 内容：連携強化のために ステップ1：地域包括支援センター、民生児童委員のお互いの役割を理解する ステップ2：うまく連携が図れるしくみづくりを考える
R3. 6. 28	●第1回地域ケア推進会議の実施 地域福祉課や民生児童委員協議会等との協議内容を報告。ステップ1に対する取組み・今後について協議。
R3. 9. 24 R3. 10. 19	●「民生児童委員の役割について」学習会の実施（包括職員向け） 地域福祉課民生児童委員協議会事務局担当者（相坂さん）より「民生児童委員の役割について」学習会を実施。2日に分け、地域包括支援センター全職員と相談協力機関（ランチ）で学習。42名参加。
R3. 11. 22 R3. 11. 29 R3. 11. 30	●「地域包括支援センターについて学ぶ」学習会実施（民生児童員向け） 民生児童委員向けに「地域包括支援センターについて学ぶ」学習会実施。民生委員専門部会（中期）対象に4講座に分け実施。105名参加。
R4. 1. 20	●第3回地域ケア推進会議の実施 地域包括支援センターの各業務担当と相談協力機関（ランチ）で「民生児童委員との連携強化について」の令和3年度の進捗報告と次年度の取組み具体策を検討。

●第3回地域ケア推進会議協議結果

1 年度当初の方針と進捗

年度当初の方針		進捗
1. 良い関係性を築くために		
目標共有	① 地域福祉課と「地域包括支援センターと民生委員の連携強化」について協議する	地域福祉課に概要説明し、連携依頼済
	② 民生児童委員の三役と「地域包括支援センターと民生委員の連携強化」について協議する	三役会に連携強化の協議依頼済
	③ 「地域包括ケアシステムの構築」、「地域のつながり、地域の力を高める」、「様々な課題を抱えた人々を支える」について民生委員と共有する	理事会にて目標の共有済
役割認識	① 地域包括支援センターの業務について民生委員に理解してもらう	学習会実施済
	② 各係の役割について民生委員に理解してもらう	講座内容に含め説明済
	③ 包括・ランチが民生委員の役割について知る・理解する	学習会実施済
	④ ケアマネジャーが民生児童委員の役割について知る・理解する	機会検討中
互いの敬意	地域包括支援センターが民生児童委員と連携する中で、「互いへの敬意」を抱くためにどのような方策が必要なのか考える	個々に敬意を含み対応
2. 良い情報交換を行うために		
① 個人情報情報の交換・共有と仕組みづくりを行う		個人情報情報の取り扱いを含めた学習会を実施
② 民生児童委員に健康意識を高めてもらうため、介護予防の必要性の周知を行う。		地域課題を検討する場等で、介護予防の必要性・社会資源について周知
③ 地域資源情報の把握や提供を行う。また地域で必要とされている資源の創出につなげる		
④ 地域課題の抽出と解決に向けた協議を行う		ランチ連絡会で課題の共有

2 今後の進め方について

第3回地域ケア推進会議（R4.1.20）において、第1回地域ケア推進会議（R3.6.28）及び、民生児童委員に対する学習会、各業務において連携課題を抽出する中で、「民生児童委員との連携強化」について、次年度も取り組むこととなった。その際に、課題解決のための具体策を協議し、今後、ここで方向づけた取り組み内容を基に、民生児童委員協議会と協議を進めていく。

### 3 抽出された連携の課題

#### 1 民生児童委員が地域の高齢者や見守り対象者の生活状況を、平時の見守りで十分把握することが困難な状況にある

目指す姿：民生児童委員が地域の高齢者や見守り対象者の生活状況を、平時の見守りで十分把握することができる

##### 見守り対象者の把握の問題

- (1) 個人の身体機能の低下（難聴など）により正確な把握・見守りが行えない
- (2) 近所づきあいが希薄化しているため、必要な情報が把握できない
- (3) 個人情報の取り扱いにより、知りたい情報が十分に把握できない

#### 2 民生児童委員と地域包括支援センター相互の役割・業務の理解不足で、適切なタイミングで関係機関に相談することができていない

目指す姿：相互の役割や業務を理解し、適切なタイミングで関係機関に相談することができる

##### 相互の役割理解不足

- (1) 相互の役割・業務が十分理解できていない
- (2) 各機関の仕事範囲や介入方法等が理解できていない

#### 3 家族関係の複雑化や、引きこもり・ゴミ屋敷など困難なケースが増え、対応に苦慮している

目指す姿：家族関係の複雑化や、引きこもり・ゴミ屋敷など困難なケースに対して、関係機関が連携し、本人に伴走し寄り添いながら継続的に関わることができる

##### 困難事例の対応の複雑さ

- (1) 独居や身寄りのない人の緊急時の連絡に不安がある
- (2) 本人・家族が介入を拒否し、周囲が疲弊するなど解決に難航している

#### 4 支援者同士または、支援者と家族が連絡を取り合うルールや関係性の構築が不十分なため、タイムリーに連絡をとることができていない

目指す姿：支援者同士または、支援者と家族が連絡を取り合うルールを明確化にし、タイムリーに連絡・共有することができる関係が構築できる

##### 連絡のとりづらさ

- (1) 地域の繋がり希薄化より、連絡がとりづらくなっている
- (2) 家族が民生児童委員や関係機関の役割・連絡先を知らない
- (3) 支援者同士が介入していること自体を知らない
- (4) 平常時の関係づくりが不十分である

9月	業務
1 水	
2 木	
3 金	医療・介護連携係会 認知症初期集中係会
4 土	
5 日	
6 月	
7 火	
8 水	
9 木	
10 金	介護予防係会
11 土	
12 日	
13 月	
14 火	相談支援係会 権利擁護係会
15 水	医療介護係会
16 木	
17 金	
18 土	
19 日	
20 月	
21 火	
22 水	在宅医療・介護連携コア会
23 木	
24 金	民生委員学習会① 成年後見制度中核機関準備会 ケアマネジメント係会
25 土	
26 日	
27 月	特定健診推進協議会
28 火	福祉連携協議会 認知症サポーター養成講座（高専）
29 水	第2回地域包括支援センター運営協議会
30 木	認知症サポーター養成講座（企業）

10月	業務
1 金	
2 土	
3 日	
4 月	
5 火	認知症サポーター養成講座（泉川小）
6 水	
7 木	
8 金	介護予防係会 医療・介護連携係会
9 土	
10 日	
11 月	ケアプラン適正化研修会 元気もりもり教室上部西初回評価会議
12 火	権利擁護係会 相談支援係会
13 水	ケアマネジメント支援型地域ケア会議フォローアップ会議
14 木	
15 金	
16 土	
17 日	
18 月	
19 火	民生委員学習会②
20 水	認知症サポーター養成講座（企業）
21 木	
22 金	
23 土	
24 日	
25 月	元気もりもり教室 上部西 認知症サポーター養成講座（船木小）
26 火	大島第二層協議体 地域ケア会議
27 水	元気もりもり教室 上部東 決算特別委員会
28 木	
29 金	ケアマネジメント係会 認知症サポーター養成講座（包括主催）
30 土	
31 日	

11月	業務
1 月	認知症初期集中支援係会 ケアプラン適正化研修会
2 火	元気もりもり教室 川西 認知症初期集中支援チーム員会議
3 水	
4 木	元気もりもり教室 川東 事前説明会 認知症サポーター養成講座（東城看護専門学校）
5 金	医療・介護連携係会
6 土	
7 日	
8 月	元気もりもり教室 上部西 垣生第二層協議体 成年後見制度利用促進準備会
9 火	元気もりもり教室 川西 相談支援係会 権利擁護係会
10 水	いきいき活動委員会 すみの見守り・SOSネットワーク協議会
11 木	認知症サポーター養成講座（宮西小） 介護予防係会
12 金	別子第二層協議体 認知症サポーター養成講座（泉川中）
13 土	
14 日	
15 月	元気もりもり教室 上部西 元気もりもり教室 川西
16 火	ランチ連絡会
17 水	ユリノキ事例検討会 元気もりもり教室 上部東
18 木	金子第二層協議体
19 金	
20 土	
21 日	認知症講演会
22 月	元気もりもり教室 上部西 民生委員連携強化出前講座①、②
23 火	
24 水	認知症初期集中支援係会 元気もりもり教室 上部東
25 木	地域ケア会議 認知症サポーター養成講座（大生院小） ケアマネジメント係会
26 金	認知症サポーター養成講座（入庁2年目市職員） 大島第二層協議体
27 土	
28 日	
29 月	元気もりもり教室 川東 初回評価会議 元気もりもり教室 上部西 民生委員連携強化出前講座③ 法テラス勉強会
30 火	元気もりもり教室 川西 認知症サポーター養成講座（新居浜小） 民生委員連携強化出前講座④